

平成27年（2015年）3月18日

相鉄線沿線の魅力ある街づくりに向けて
「相鉄土地活用サービスセンター」を開設

相鉄線沿線に活用可能な不動産をお持ちのお客様に無料で有効活用のご提案をします

相鉄ホールディングス株式会社

相鉄グループの相鉄ホールディングス(株)（本社・横浜市西区、社長・林英一）では、魅力ある沿線の創造に向けて「相鉄土地活用サービスセンター」を開設し、相鉄線沿線に活用可能な不動産をお持ちのお客様に無料で有効活用のご提案を行うサービスを平成27年（2015年）2月5日から開始しました。

相鉄グループでは、相鉄線が平成30年度（2018年度）に東京都心へ乗り入れることで沿線地域の利便性が高まることから、成長戦略ロードマップ“*Vision 100*”に示した「選ばれる沿線の創造」に向け、世代間で住環境の循環が促進される街づくり「“ターンテーブル・モデル”による街づくり」に取り組んでいます。

その一環として、平成26年（2014年）9月には相鉄ホーム(株)（本社・横浜市泉区、社長・菱山正樹）による住まい・暮らしのさまざまな困りごとの解決をお手伝いするサービス「S. H. A. L. S.（シャルズ）」を、同11月からは相鉄不動産販売(株)（本社・横浜市西区、社長・阿部眞一）による空き家・空き地管理サービス「空き家・空き地あんしんサービス」を展開し、相鉄線沿線における住宅環境の向上に向けた取り組みを開始しています。

このたび、さらなる取り組みとして、これまでの相鉄線沿線での住宅開発の経験を生かし、相鉄線沿線に活用可能な不動産をお持ちのお客様に対して、住宅施設を主体とする土地活用について具体的な活用プランを提案する活動を開始しました。

主な取り扱い事例は以下のとおりです。

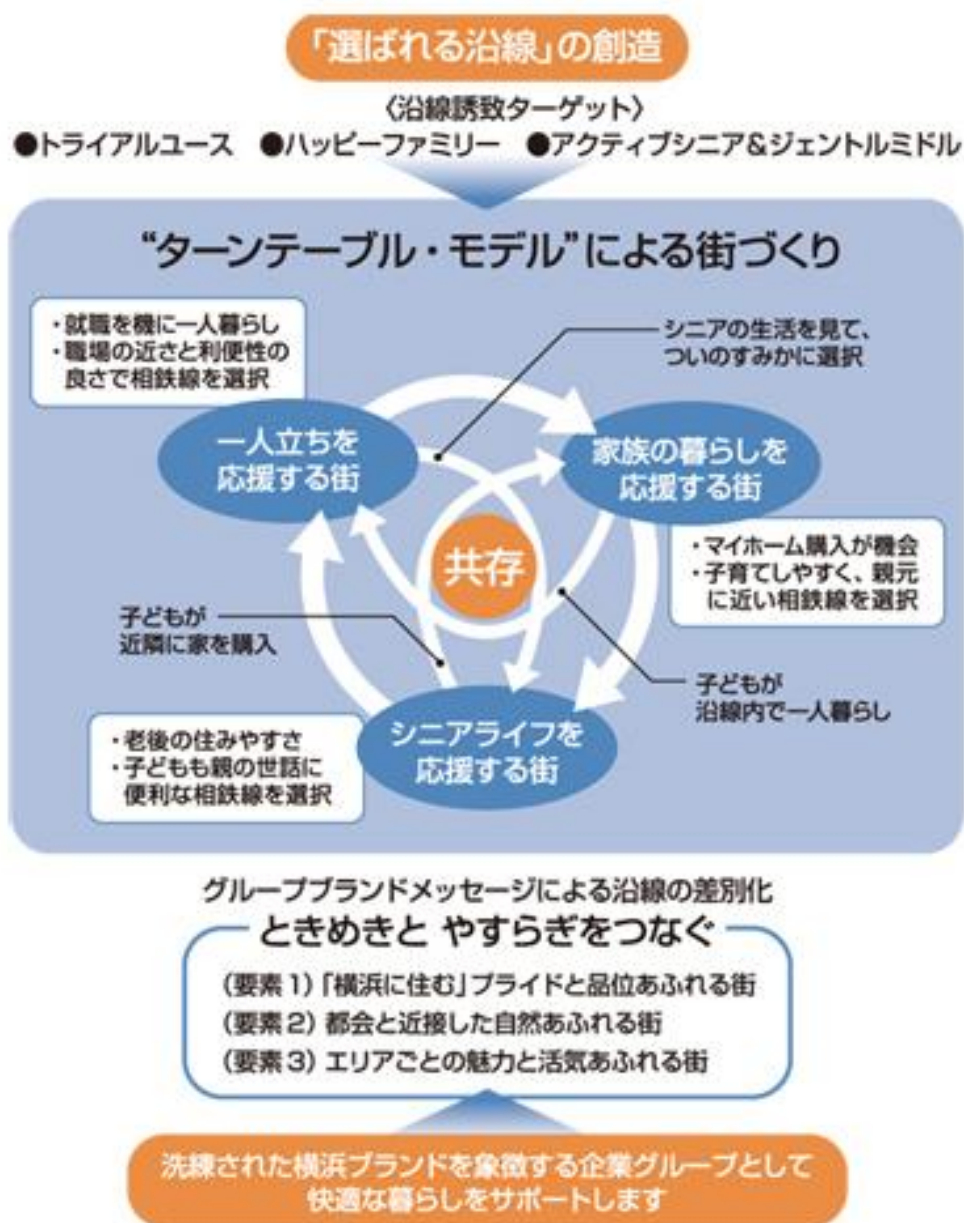
※税理士・弁護士などの専門家の実務が伴う場合は、別途料金が発生する場合があります。

【ご相談例】

- ▶ 土地の有効活用による収入で、老後の生活資金としたい。
 - ▶ 家が古くなり、家族構成も変わったので自宅兼用のアパートを建てたい。
 - ▶ 将来の相続に向けて、不動産活用により対策をしておきたい。
 - ▶ 駐車場の空きが増えてきたので、他の活用法を検討したい。
 - ▶ 賃貸住宅を建てたいが、ハウスメーカーの違いが分からないのでアドバイスがほしい。
 - ▶ 手持ち資金が無く、不動産活用ができていない。
- など

<お客様からのお問い合わせ先>

相鉄ホールディングス(株) 相鉄土地活用サービスセンター フリーダイヤル：0120-010-724
メールアドレス：s010724@sotetsu-group.jp
(午前10時～午後5時／定休日：土日祝日)



■ターンテーブル・モデルとは

平成22年（2010年）から平成31年（2019年）の10年間を計画年度とする、相鉄グループの「成長戦略ロードマップ」として策定されたグループビジョン“*Vision 100*”の中で提唱したモデルで、街の魅力と人々の縁によって人口の流入促進と流出を防止するための人口循環メカニズムを指しています。